

日々あらた

No.17

2022年1月1日発行
編集：広報委員会

明けまして おめでとう ございます
本年もよろしくお祈りします



安全就業を心掛けて

山上 和作

私は平成22年3月の入会説明会で入会しました。

そもそも健康面でも問題なく、何か身体を動かすことを続けていきたいと思っていたからです。さっそく5月と10月の米子大瀑布での駐車場整理や、夏はサマーランドでの監視員、冬にはイルミネーション時の駐車場整理などの就業を紹介され、2年間ほど従事しました。



その後、市内の会社や個人農家から来る農作業を受けることになりました。もともと農家の生まれだったのでそういった仕事も苦にはなりません。そんな中、小布施の現場で農作業をグループで就業している班と知り合い仲間に入れていただき、今に至っています。今は果樹園芸班として、17名の仲間と3月頃から11月末頃まで、真夏は汗ビショリになりながらも無理せず、安全第一で助け合いながら仕事をしています。運動不足解消や健康維持といった自分の為になることはもちろん、何と云っても発注者の農家さんから喜ばれることを一番の励みに仲間と頑張っ

ています。最後に、仲間もほとんどが10年以上在籍しており、高齢化が進んでいます。お客様の希望に対応しきれない状態の時もありますので、すこしでも農作業に興味がある方、初心者でも先輩の方々の指導の下で必ず出来るようになりますので、是非仲間入りをお願いいたします。



シルバー人材センターに入会して

金田 一江



子育てもひと段落し、50代から製造業のパートをしていましたが、10年程度働いたところで、若いころ程のパワーも無くなり退職をしました。

けれどもまだまだ体調面は問題なく、このまま家に閉じこもっていてもいけないなど思っていたところ、友人から

シルバー人材センターに誘われました。

正直どういったところかもわからなかったけれど、思い切って飛び込んでみたのが平成20年の10月です。入会して早速に市内スーパーのトイレ清掃を紹介されました。人前に出る事があまり得意ではなかったので、清掃作業といえども多くのお客様と接するという事にはかなり悩みましたが、仕事を選んでいても仕方がないし、やってみようと思ったのを覚えています。

始めてみると、だんだんと人前で仕事することにも慣れてきたように感じました。ほかにも他スーパーでのお惣菜作り等の就業を並行して行いながら、半年くらい経ったところで新しく須高農協本所の清掃作業を紹介されました。入会してから13年程になりますが、ここの清掃作業だけは今でも就業させていただいています。

農協が合併しJAながのになり支所が新しくなったので、清掃作業も今まで以上に丁寧にきれいにという気持ちで頑張っています。

平日午前中のお仕事ですので、一緒に働いている方とのローテーション就業です。お互いに助け合いながら、そして今でも働けているという幸せに感謝しています。考えてみれば、これまでもそうでしたが、仕事をするということは私の生きがいだと思っています。人にも仕事にも恵まれました。

人に良くしてもらった分、今度は自分が人に良くしてあげたいという気持ちを持って、楽しく仕事することを心掛けています。これからも元気で身体が動く限りはこの生きがいを続けて行きたいと思っています。

